

不凍水抜栓 MT/MV/ST-Ⅱ 内筒管一式

工事店様用 施工説明書



- この度は、不凍水抜栓内筒管一式をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。
- 本製品は、不凍水抜栓に修理が必要になった際に既設の不凍水抜栓の内筒管一式と交換する部品です。

安全上のご注意




ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

■安全表示について

危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 注意	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

図記号の種類と意味

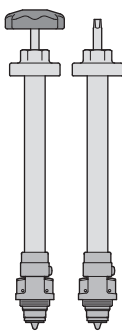
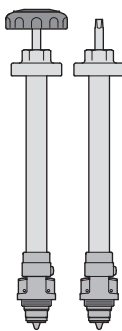
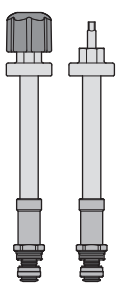
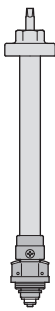
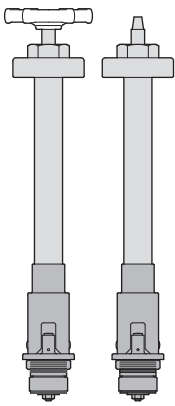
 ⊘	してはいけないこと。(行為の禁止)
 ⚠	注意すること。(注意の喚起)
 ❗	必ず行うこと。(行為の強制・指示)

注意

- 指示されている以外の分解をしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
 - 落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
 - 火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
 - 耐圧試験後、水抜きハンドルで圧抜きをしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
 - ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
-
- 内筒管一式を抜き出す前に配管内の水圧を抜いて下さい。内筒管一式が飛び出して、けがをすることがあります。
 - 作業時は保護具を使用してください。けがをすることがあります。
 - ❗ 施工後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
 - 作業後、不凍水抜栓が正常に作動することと漏れが無いことを確認してください。
 - 使用の範囲内でお使い下さい。範囲が出の仕様は
 - 仕様範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等の恐れがあります。

対応機種

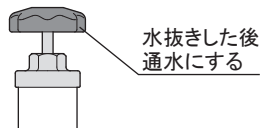
各製品に対して、それぞれの内筒管一式があります。修理したい製品の型式と、対応している内筒管一式の型式が同一であることを確認して下さい。また、呼び長さ・口径が同一であることも確認して下さい。

型式	MT	MT-H	MV
外観			
対応機種	MT 13~25 MT-PP/PG MT-PPB	MT-H	MV
型式	ST-II	MT	
外観			
対応機種	ST-II	MT 30~50	

施工方法

1. 作業前に

- ①不凍水抜栓の1次側にある止水栓を閉じて下さい。
- ②不凍水抜栓を水抜き操作して下さい。
- ③水抜きが終わったら通水操作をして下さい。



❗ 製品内の水圧を抜くこと

2. 内筒管一式の抜き出し

※専用工具があります。(ハンドルを取り外して作業して下さい)

キャップの六角部または八角部を工具で左に回してゆるめ、内筒管一式を抜き出して下さい。(面幅は右表参照)

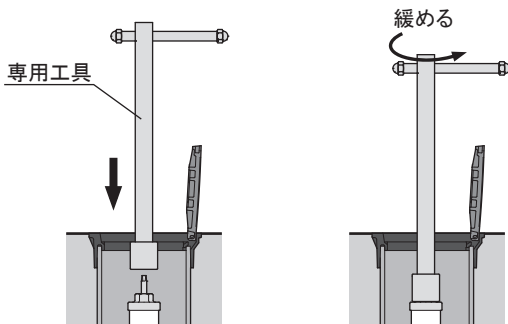
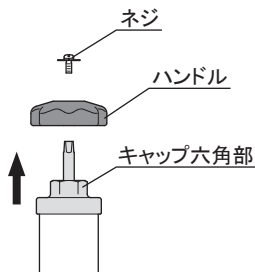
❗ 通水状態で作業すること

❗ ハンドル、ネジ等を紛失しないこと

■面幅寸法

(単位:mm)

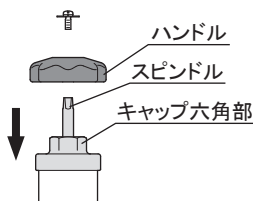
型式	口径	寸法
MT	13~25	26
MT-H	13~25	26
MV	13~25	26(八角)
ST-II	13~25	26
MT	30~50	35



3. 内筒管一式の組み付け

※専用工具があります。(ハンドルを取り外して作業して下さい)

- ①スピンドルを左に回し、軽く突き当てして下さい。(通水状態にします)
- ②内筒管一式を外筒に入れ、奥にある本体に右に回してねじ込みます。工具でキャップの六角部または八角部を右に回し、内筒管一式を締め付けます。(面幅は下表参照)



■面幅寸法 (単位:mm)

型式	口径	寸法
MT	13~25	26
MT-H	13~25	26
MV	13~25	26(八角)
ST-II	13~25	26
MT	30~50	35

❗ 工具はキャップの六角部または八角部にくわえて下さい

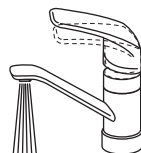
洗管と作動確認

■ 洗管

施工後、通水操作をし、水を流して配管の洗浄をおこなって下さい。

■ 作動確認

洗管後、水抜きハンドルを操作して水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。



洗管作業

お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことをお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・施工日
- ・詳しい状況、内容
- ・氏名、住所、電話番号
- ・その他、お気づきになられたこと

株式会社 外村製作所

支店・営業所/札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル



0120-107210

イーナフター

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00